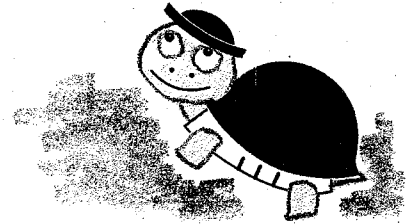


「ふりーすぺーす」だより 第22号 令和2年3月19日

闘っています。

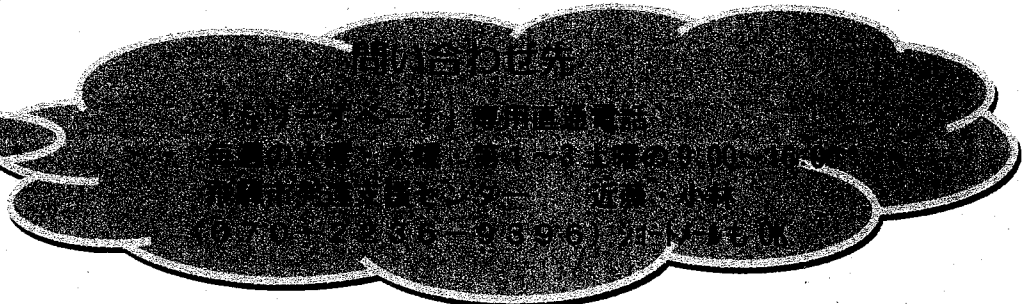
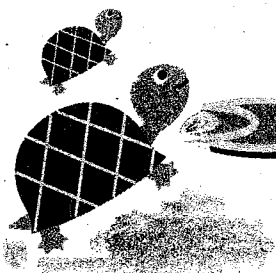
春は、つらい時期なんです。



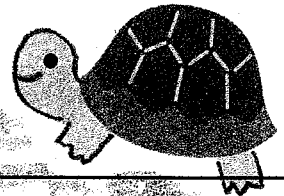
今年の春は、新型コロナウイルス感染症のことで、世の中が大変なことになっています。今年は特別ですが、一般的に春といえば、「卒業」「入学」「進学」「新学期」「就職」など、人々が新たな世界に踏み出す時期です。また、日差しの暖かさに象徴されるように、明るい雰囲気は漂う時期でもあります。ところが、人々が明るく新たな夢に向かって歩み出す姿は、生きづらさを感じている人にとっては、大きなプレッシャーとなります。彼らは、なかなか踏み出せない自分を責め、苦しくなるのです。毎日、そんなつらさと闘っています。春は、けっこうつらい時期なのです。

飛騨市の「ふりーすぺーす」には、現在もこのように闘っている方が時々参加されます。今、一人で闘っているみなさん。もし、エネルギーが少したまり、自分と同じように闘っている方と気持ちを共有したいと思われたら、飛騨市の「ふりーすぺーす」を活用してください。裏面で紹介しているように、飛騨市の「ふりーすぺーす」には、多様な形があります。自分にとってよりハードルの低いものをお選びください。

実は、「ふりーすぺーす」に足を運ぶこと自体に大きなエネルギーが必要なはずですが、裏面の形にとらわれず、ご本人にとってより無理のない形をいっしょに考えていくこともできます。お気軽に、お問い合わせください。



飛騨市ふりーすぺーす



「そのまんま」

「精神的に生きづらさを感じている人」の

親の交流会(飛騨市民)

- 期日：毎月の第2水曜
(4月は8日、5月は13日)
- 時間：午後7時～8時30分
- 場所：古川総合会館
3階 第3研修室



「まあ、いっか」

「精神的に生きづらさを感じている人」の
7、8名による交流会(飛騨地区の方)

- 期日：毎月の第3土曜
(4月は18日、5月は16日)
- 時間：午後1時30分～4時
- 場所：古川町 千代の松原公民館
2階 第2会議室
- *7・8名は、あくまで平均。

「ミ ニ」

「精神的に生きづらさを感じている人」の

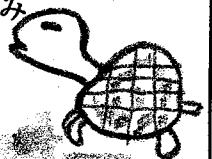
1、2名による交流会(飛騨市民)

- 期日：未定(相談の上で決定)
- 時間：未定(相談の上で決定)
- 場所：神岡・河合・宮川・古川等
(相談の上で決定)
- *できる限り、参加希望者やその家族の方の要望
にそって開催。

「すいっち」

『学びたい』という気持ちになった人の
学習の場(飛騨市民)

- 対象：義務教育終了後の方(年齢不問)
- 期日：毎月の第1・第3水曜
(4月は1日と15日、5月は20日)
5月の第1水曜日(6日)は休み
- 時間：午後7時～8時30分
- 場所：古川総合会館
3階 第3研修室

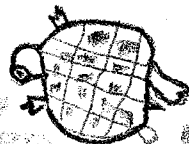


「女子会」(仮称)

「精神的に生きづらさを感じている女性」の

交流会(飛騨地区の方)

- 対象：女性
- 期日：毎月の第1土曜
(4月は4日、5月は2日)
- 時間：午後1時半～午後4時
- 場所：千代の松原公民館
2階 第2会議室



「青年の会」(仮称)

「精神的に生きづらさを感じている青年」の

集いスペース(飛騨地区の方)

- 対象：自称「青年」
- 期日：毎月の第2土曜
(4月は11日、5月は9日)
- 時間：午前10時～午後4時
- 場所：旧松本歯科医院 1階
(古川町駅前)
- *場所を提供するだけ。管理人はいるが、進行
役はいない。

問い合わせ先

「ふりーすぺーす」専用直通電話 毎週火曜・水曜・第1～3土曜の9:00～16:00

070-2236-9396(近藤・小林)

*ショートメールでの連絡もOKです

